



2022-2023

「里山林塾」は、里山整備に必要な基礎技術を習得するための里山技術者養成講座。町田フィールドを本拠地として年24回の講座を実施し、2017年の開塾以来、多くの里山マイスターを輩出しています。

昨年から運営体制を一新し、里山を積極的に利活用するための部活動を開始。里山のポテンシャルを引き出し、新たな楽しみ方を発見する多彩なイベントを実施しています。

今回は村山塾長と運営チームの皆さんに、昨年の実績と今後の予定を報告していただきました。

里山林塾について

①次世代の里山整備人材育成、②地域をまきこんだ利活用促進、の2つを目的とした総合プログラムです。毎月第1、第3日曜日開催。年間約20回のカリキュラムで林床整備基礎、立木の伐倒、材の活用等を三輪里山クラブのベテラン講師より学んでいます。

三輪緑地は20ヘクタール（東京ドーム5個分）の広大な敷地があり整備や利活用ができているのはほんの一的部分です。この広大な敷地を守るためにより多くの方が里山整備に関わる必要があります。新年度、里山林塾は三輪里山クラブとの連携を深め、次世代の里山整備人材や講師育成を進めるとともに、地域との連携を強化していく予定です。

里山林塾

塾長 村山 徹

三輪里山一帯はかつて私達の遊び場でした。カブトムシやクワガタを探し、用水路でザリガニやドジョウを捕まえ、お腹が空くとアケビを食べ、スズメバチに追いかけられて崖から落ちたり…子供の頃の宝物のような記憶が残っています。

全国の里山整備が進まないのは、大人達の心の中にかつてあったこのような原風景が忘れられているからではないか。運営チーム6名の思い込みにより、今年度、里山林塾は大きなコンセプト変更を行いました。



- ◆ 午前中は実習を通じ里山整備の基礎を学ぶ。
- ◆ 午後は学んだ技術を活かし里山を楽しむ様々な部活動を展開。
- ◆ 多くの方が三輪里山に継続的に集まり楽しむ（利活用する）ことで里山環境が維持される。

こうした姿をイメージし、現在6期生13名と週末瞬発力で活動しています。

部活動の紹介

午後は学んだ技術を活かし
様々な利活用を楽しむ部活動を
展開しています。

①

ピザ部

部長 柴田 亮

ピザ部は里山にある石窯を利用して美味しいピザを焼く部活です。薪は伐木した木を使い、他の部活動で収穫した里山の恵みを楽しく美味しく皆様に食べていただくことを通じて、少しでも里山に興味を持ってもらえばと思い活動しています。

新年度では、里山で収穫できた新鮮な野菜・ハーブ・きのこをたっぷり使い、よりパワーアップしたピザを目指します。また、ピザ以外の石窯料理も募集しています。

②

一本釣り部

部長 上野 允

一本釣り部では、今年度スッポン釣りと鰯の一本釣りを行いました。スッポンは鍋やラーメンにして食べまして、鰯は大漁でした。

山、川、海全て自然の繋がりの中で互いに命を育み、生きていることを実感できるような部活動だと思っています。

来年度は、部員の仲間たちで今までやったことのない体験（キャッチアンドイート）を行い、命を頂くことの有り難さや、生き物の魅力などを感じていきます。よろしくお願ひします。

③

キノコ部

部長 小西 行長

三輪の里山では四季を通じて様々なキノコが発生します。春には桜が舞い散る中、アミガサタケやハルシメジ、夏はヤマドリタケ科から始まって、秋にはシイタケ、ナメコ、ヒラタケやナラタケが大量に出てきます。周囲は紅葉に染まりきれいな景色の中でキノコ採り。今期はハタケシメジに挑戦し、大きな株で出てきたものを皆で美味しくいただきました。合間には富士山でキノコの観察会も行いました。今年も様々な活動が出来ると思います。

①



②



③



④



⑤ おいでよホタル開墾部 &田んぼ俱楽部

部長 堀越 侑莉奈

ホタル部は子どもからおじい・おばあまで、地域の誰からにも愛される豊かで元気な森をつくる部活動です。

自然から出たものはちゃんと自然に還していく。道路の落ち葉を集めて森の肥やしにする落ち葉ステーション。荒れた竹林整備で得た竹で炭作り。穀殻はくん炭にして、竹炭と混せて森に撒きます。これでうんと森が元気になる。荒れた森に風の通り道をつけ、三輪の先人が築いたかつての溝や池を復活させて、ホタルが帰ってくる環境をつくります。

新年度からGS企画グループと協働の植生調査も行われます。三輪に息づくたくさんの草花、生き物たち、そして、三輪の人々にとって心安らぐ故郷の里山を伝統の造作で再生を目指します。



その他イベント等

部活動以外にも様々なイベントを実施しました。

6月

ホタル見学

多くのホタルが飛びました。

7月

三輪素麺の会

自生のシソ、アサツキ、みょうが等を薬味に。竹を伐採し器にしました。

8月

バナナトラップ

部員息子とカブトムシやクワガタを探りました。大人の方が楽しんでいたのは反省ポイントです。

11月

公式芋煮会

GS祭と協働開催。来年度は庄内スタイルでやります。

1月

シン薪ストーブとお汁粉

もらったドラム缶を切って作成。余り物の餅を持ち寄りお汁粉の会を行いました。



里山林塾

里山林塾はやりたいという意欲を大切に、様々なことを実現してきました。そして今、南インドスパイス部、茶道部、有害駆除とジビエ、餅つき会、竹水を嗜む会、地元小学生と三輪キャンプ等を構想中です。

2023年度、第7期生の募集はすでに定員に達しましたが、部活動への参加は大歓迎です。興味のある方は、事務局までお問い合わせください。